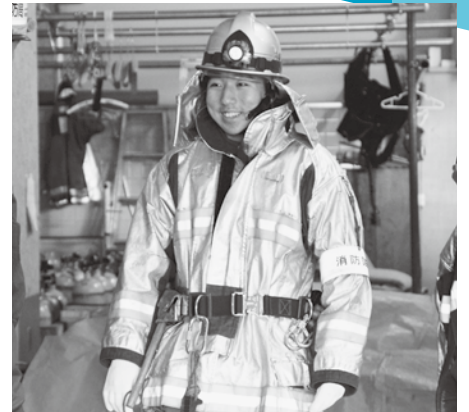


白石区ふるさと会／札幌市白石区

平成25年度

白石でっち奉公

奮闘記



白石でっち奉公は、小・中学校の児童・生徒が、実際に就労体験をする事業です。

昔の子どもたちにとって、親など地域の大人の働く背中を見たり、大人に叱られたりほめられたりしながら成長することは、ごくあたりまえのことでした。

次代の白石を担う子どもたちに、地域で働くことを通して、学校や家庭ではできない体験をさせてあげたい。働くことの大切さや楽しさ、ふるさと白石の良さを知ってほしい。そのような思いから「白石でっち奉公」は誕生しました。

平成13年に白石区ふるさと会の主催で始まったこの事業は、「地域で子どもたちを育てよう」という趣旨が広く受け入れられ、現在は白石区ふるさと会と白石区が区内小中学校と協力して実施し、10校1,615人の児童・生徒が参加する事業に成長しました。

いつもは学業が本分の子どもたちですが、「白石でっち奉公」では働くことに挑戦。地域のお店や公共施設などで、意欲的に仕事に取り組みました。この冊子は、いつもより少しだけ背伸びして、大人の世界を垣間見た子どもたちの奮闘記です。

なお、この取り組みが子どもたちの「キャリア教育」の充実に功績があると認められ、白石区ふるさと会は、平成24年度「文部科学大臣表彰」（文部科学省）及び「キャリア教育推進連携表彰」奨励賞（文部科学省、経済産業省）を受けました。この場をお借りして皆さまに厚くお礼申し上げますとともに、引き続きご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。

白石でっち奉公

米里中学校 4-5p

- (株)井関楽器
- 永田文化服装学院
- (株)白石ゴム製作所

東札幌小学校 6-7p

- 北海道コカ・コーラボトリング(株)
- セブンイレブン東札幌5条4丁目店
- 総合商研(株)

北都中学校 8-9p

- 大岡産業(株)札幌ゴルフセンター
- (株)札幌タック自動車
- 介護老人保健施設「生きがい」

北白石中学校 10-11p

- 北雄ラッキー(株)ラッキー菊水元町店
- 花の紫紅堂
- (財)北海道労働保健管理協会

日章中学校 12-13p

- (株)ジェイコム札幌
- 札幌市白石温水プール
- アサヒビール(株)北海道工場

白石中学校 14-15p

- やきとり元太
- 横山食品(株)
- 北開工営(株)

南郷小学校 16-17p

- リサイクルと環境雑貨&カフェ えこふりい
- 誠寿司本店
- 飛翔保育園

柏丘中学校 18-19p

- 医療法人東札幌病院
- 札幌市白石区体育館
- 札幌市白石消防署

東白石中学校 20-21p

- (独)国際協力機構北海道国際センター（JICA札幌）
- 北海道日産自動車(株)白石店
- 北陸銀行白石支店

幌東中学校 22-23p

- 菊水やよい児童会館
- 高橋動物病院
- (株)アレフ・びっくりドンキー白石中央店

平成25年度白石でっち奉公 実施概要

【参加校・実施日】

米里中学校	2年生	7月23日
東札幌小学校	6年生	9月 5日
北都中学校	2年生	9月26日
北白石中学校	2年生	10月 4日
日章中学校	1年生	10月 9日
白石中学校	2年生	10月16日
南郷小学校	5年生	10月23日
柏丘中学校	2年生	11月14日
東白石中学校	2年生	11月18日
幌東中学校	2年生	11月28日

【参加者数】 区内小中学生 1,615人

【受入先】 区内企業、団体、施設等 173社

【主 催】 白石区ふるさと会・白石区

【白石区ふるさと会】

白石区を人情味あふれる素晴らしいまちに育てていくことを目的として昭和51年3月に設立された団体で、区内の町内会や各種団体、企業などの団体会員と個人会員で構成されています。

毎年夏に開催される白石区ふるさとまつりや月寒川にぎわい川まつりのほか、白石でっち奉公、白石区中学生の主張発表会、子どもワンダーランドなど、さまざまな事業を実施しています。

また、各地区の文化・体育事業、青少年健全育成活動への助成なども行い、白石区のまちづくりを支えています。



白石区ふるさとまつり



月寒川にぎわい川まつり



白石区中学生の主張発表会



子どもワンダーランド



米里中学校



Thanks
Mail

永田文化服装学院 様

永田先生や他の先生方に色々とお教えてもらったので、素敵な箸入れを作ることができました。
私は、これから色々あるかもしれませんが、院長先生に教えていただいたように、笑顔でにこにこしながらがんばります。それから、姿勢も正しくきちんとします。結婚はするかわかりませんが、よい人を見つけれればいいなと思います。
素敵な体験をさせてくださって本当にありがとうございました。

2年 O・A

(株)井関楽器



売った後からのおつきあいが長い、 楽器店というお仕事

プロ仕様から練習用まで数多くの楽器を揃え、レンタルルームや音楽教室を併設している「井関楽器」。海外有名メーカーのピアノを扱っていることでも知られています。ここをでっち奉公の職場に選んだ、女子生徒2名。初めに教えていただいたのは、ピアノの調律です。調律師の方が手際よく分解していき、見たことのないピアノ内部があらわになると「わあ、こんな構造になっていたんですね」と、驚くばかり。実際に、音の調律も体験させていただきましたが、音の微妙な違いを耳で聞き分けるのはなかなか難しく「プロの人はやっぱりすごい!」と感心しっぱなしです。弦楽器のコーナーでは、楽器の大きさによって音の高さや音質がまるで異なることを学び、バイオリンのチューニングにも挑戦しました。音を合わせるために弦を巻くには意外なほど力が必要です。でも、力を入れ過ぎると弦が切れてしまいます。2人とも汗をかきながら音を

合わせていたのが印象的でした。

「私たちはお客様と楽器をつなぐ橋渡し役。だからこそアドバイスや質問にもきちんと対応できるよう、常日ごろの勉強は欠かせません。それに、楽器を売った後も修理や調整に来られる方がたくさんいますから、何より誠実な接客が大切なんですよ」と話すスタッフの方の言葉にうなずく2人。楽器を扱う人の技術力と心得をしっかり感じ取ったようです。



永田文化服装学院



ミシンを操作して箸袋作りと 刺しゅうにもチャレンジ

「おしゃれな服が大好き!」という美術部所属の女子11名が訪れたのは、服作りに関する基礎から応用まで教えてくれる「永田文化服装学院」。これだけたくさんの女子生徒が集まると、おしゃれでにぎやかな雰囲気を感じますが、意外や意外。ミシンの操作や仕事の姿勢に厳しい先生の指導に、やや緊張気味の様子です。それでも、初めてミシンを使って作った箸袋は「さすが美術部の生徒さんたちね。センスがとってもいいわ」と褒められ、みんなははとてうれしそう。自分が選んだ好みの生地、に、イニシャルが入ったオリジナルの箸袋は、いい記念品になったようです。

午後からは、少し高度な、刺しゅうにも挑戦しました。コンピュータ制御の刺しゅう機能付きのミシンを使った刺しゅうで、操作に慣れると、とてもきれいに仕上げる事ができるのです。生徒

たちは代わる代わるミシンの前に座り、少しずつ刺しゅうを形にしていきました。「ウチにもミシンはあるけれど、触ったことがないんです」と口を揃える生徒たち。この学院では、ホテルの衣装部で扱うウェディングドレスや、映画で使う衣装なども注文を受けているそうです。生徒たちもこの日の体験をきっかけに、服作りにさらに興味を持ってもらえるといいですね。



(株)白石ゴム製作所



モノ作りの大変さと楽しさを 体験した貴重な1日

「やっぱり男の子だから、ゼロからモノを作り出す製造工程に興味があります」という男子生徒3名が訪れた「白石ゴム製作所」。一般家庭や各種施設の入り口に敷いてある、ノンスリップマットや融雪マットをはじめ、大きな工事の現場施工や大型設備などにも欠かせないゴム製品を、製造・加工している会社です。意外なところにゴム製品がたくさん使われていることを知った3人。幅広い用途に、ゴムに対する認識を新たにしたいようです。

ここのでっち奉公のメインは、廃材のゴムを使ったオリジナルのペン立て作りです。初めに安全講習をしっかり受けてから実作業に取りかかります。プレス機で型抜き作業をやり、木型を当ててカッターで切り出して形を整えていきます。ですが、慣れないせいもあるのか、接着剤が手に付い

たり、はみだしたりして、なかなか思うようにいきません。それでも社員の方からアドバイスをいただきました。なんとか最後まで仕上げる事ができました。「初めは、もっと簡単だと思っていたんですけど、案外難しかったです。でも楽しかったです」という横顔に、満足感が表れています。何もないところからモノを作り出す大変さと楽しさ。その2つを同時に味わえた、貴重なでっち奉公でした。





東札幌小学校



Thanks
Mail

総合商研(株) 様

先日の職業体験では、大変お世話になり、ありがとうございました。とても実になった思い出に残る一日になりました。特に心に残ったことは、インタビューしたお店の方たちが、やりがい、お客さんの笑顔と言っていたことです。「苦労は、自分の好きな事だから、ない。」という言葉がすごくかっこいいと思いました。将来、私もそう思う仕事につきたいなと思いました。質問をして相手の心の中を引き出すというのが難しくて、みなさんが改めてすごいと思いました。今回学んだことをこれからの学校生活にいかして、私もがんばっていこうと思います。みなさまもお体を大切に、お仕事がんばってください。 6年 N・W

北海道コカ・コーラボトリング(株)



自動販売機の商品補充を通じて、 感じたこと、学んだこと

子どもたちにも馴染み深い清涼飲料水を扱う地元企業、「北海道コカ・コーラボトリング」。元気のいい男の子たちが奉公先を選んだのは、その事業拠点のひとつ、札幌販売部です。「コーラやジュースは好きだし、よく知っているメーカーなので興味がありました」と、口を揃える3人。この会社が自然環境や防災、水資源を守り育てることに積極的に取り組んでいることや、製品の製造工程、流通過程を学びました。また、いつも見かける自動販売機の内部を見せてもらって「へえ〜、こんなふうになっているんだ」と、興味津々です。この自動販売機が機能的にとっても優れていて、季節や時間に合わせて温度を細かく設定・管理できることがわかったと、みんなで「すごい!」と、しきりに感心します。

そのあとは、スタッフの方の指導を受けながら、自動販売機の商品補充に挑戦です。全部で400缶

近い商品を、それぞれの小さなラックに一つひとつ収めていくのは、なかなか根気のいる仕事です。それでも、慣れてくるにしたがって「意外におもしろい」と感じるまでになりました。でも、外回りの人たちは毎日、10数カ所の自動販売機を回って商品の補充をしていると聞き、「やっぱり大変なんですね」と、仕事の苦労をちょっと実感できた貴重な1日でした。



総合商研(株)



地元密着のフリーペーパーに、 ちびっこ雑誌記者が誕生

札幌市内を4つのエリアに区切り、各地域の身近な話題や情報を載せている、フリーペーパーの「ふりっぱー」。その記事作りのために、自分たちで取材して原稿整理をするという、普段はなかなか体験できない仕事をでっち奉公に選んだ子どもたちがいます。「元々、人と話したりするのは得意じゃないから、この機会にそれを克服したかった」という男の子と、「自分で書いた文章を、他の人に読んでもらいたい」という女の子。もちろん2人とも初めての経験です。

発行元である総合商研のスタッフの方に同行してもらい、実際に地元商店街を取材して回りました。取材先は業種も様々ですし、どんな質問をしていいのかも、自分たちで考えなければならなかったので、なかなか難しかったようです。それでも、お店の特徴をとらえ、聞いてきたことをきちんと文

章にまとめ上げ、最後は総合商研のスタッフの方のチェックを受けました。その記事が「とてもよく書けています。これなら記事に使えそうですよ」と褒められると、2人の表情がパッと輝きました。「今度「ふりっぱー」が家に届いたら、じっくり読んでみて、良い情報が載っていたら親に教えてあげようと思っています」と、小さな情報発信塔が誕生したようです。



仕事量の多さだけでなく、 工夫や気遣いの大切さも実感

日常生活とは、切っても切り離せない存在になっている、コンビニエンス・ストア。その中のひとつ、セブンイレブンででっち奉公をすることになった、2人の児童。体はまだ小さいですが、スタッフの方と同じ制服に身を包んで、窓拭きや床掃除、外の清掃や水撒きに精を出していると、本物の店員に見えてくるから不思議です。それが小学生のでっち奉公だと気づいて、「えらいねえ」とか「がんばってね」と声を掛けてくれるお客さんのおかげで、最初の緊張もほどけたようです。

「いらっしゃいませ」のあいさつは、自分のつま先が見えるくらい。失敗したときは頭を45度下げるんですよ」「いつもお客様の目線で、店内を見渡してね」という、店長さんの言葉にうなずく2人。接客態度やマナーの重要性を教わりました。各商品棚も、お客さんが見やすく取りやすいように目配

りをして、補充する必要があること知りました。今回のでっち奉公では、ザンギや竜田揚げ、アメリカンドッグなどの揚げ物づくりも体験させてもらいましたが、他にも、コンビニエンス・ストアには、仕事量が多いようにあります。「仕事量もそうですが、お客さんが利用しやすいお店にするには、目に見えない工夫や気遣いがたくさんあったんですね」と、2人にとって新たな発見があったようです。



北都中学校



Thanks
Mail

大岡産業(株)札幌ゴルフセンター 様

今回の職場体験で丁寧にご指導をしてくださり本当にありがとうございました。
今回の体験を通して、札幌ゴルフセンターの皆さんがお客様のことを第一に考えてお仕事をされている様子が仕事をしている姿を見てよくわかりました。
僕が一番印象に残ったのは、「お客様と会ったら、かならずあいさつをする。」という言葉です。これから、一生懸命勉強をして、今回の職場体験で学んだことを今後の生活の中でいかしていきたいです。
2年 T・T

初めての打ちっ放し体験で、 ゴルフに新たな関心



最近、若いプロゴルファーの活躍がめざましいからでしょうか。「興味があるんです」と話す男子3人がでっち奉公にやって来たのは、ゴルフの打ちっ放し練習場。JR白石駅すぐそばの「札幌ゴルフセンター」です。屋内で奥行きが50ヤードあり、1階から3階まで計30打席あることから、週に何回も通う練習熱心な人が多いのだとか。3人が訪れた日も、カッーン、カッーンと、ボールを振りぬく良い音が、センター内に響いていました。

3人は、朝の掃除を済ませた後、まずは受付の基本を教わります。料金は、会員とビジターでは異なり、また、打ち放題の人と単球の人でも異なります。「さらに回数券の人もいて、レジに打ち込むときは別々なので、操作も複雑」と、生徒たちは来客を前に右往左往しています。スタッフの方に「あせらなくていいからね」と言われ、ちょっと安心した表情を浮かべました。

仕事はほかにも、販売用品の整理、商品券の整理、ボールの補充など、たくさんあります。その合間に、スタッフさんの心遣いで打ち放しを体験させてもらうことになりました。「ほとんど触ったことがない」という3人でしたが、徐々に真つすぐ遠くまで飛ぶようになり、笑顔がこぼれます。「やっぱり若い子は呑み込みが早いわねえ」と言われ、少し照れていましたが、「いつかゴルフを始めてみたい」という関心が高まったことは、間違いのないようです。



(株)札幌タック自動車



以前よりもずっと深まった、 車に対する愛着

新車や中古車の販売から、車検・整備・板金・リースまで幅広く取り扱う、札幌タック自動車。川下や北郷を拠点に長く営業し、地元のお客さんの信頼も厚い企業です。ここをでっち奉公に選んだ男子生徒4名。とくに整備などは油や汚れにまみれることが多いので、きれいな仕事とは言い難いですが、そこは男の子。やはり「車が好き！」なのだそうです。ボンネットを開け、車の仕組みを教えてくれるスタッフの方の話に、熱心に耳を傾けます。

車体の表面をきれいに磨くバフ掛け、窓ふき、車内の雑巾がけなど、ひととおり仕事をこなした後は、洗車ホースの放水でじゃれあうひと幕もありました。さらに、車載工具を使ってタイヤ交換にもチャレンジしました。ジャッキで車体を上げ、レンチでナットを緩めるのは、なかなか力のいる作業です。「ナットは緩めるときも締めるときも、対角線順に

するのがコツ」と教えられ、額に汗をかきながらレンチを回します。「思ったより力があるんですね」との感想でした。

「これからは、お父さんのタイヤ交換も手伝ってあげようね」というスタッフの方の言葉にうなずく生徒たち。車は愛着を持って接すれば、調子よく動いてくれることを学び、「自宅の車にも、もっと愛着を持ちます」と、物を大切にする気持ちが強まったようです。



介護老人保健施設「生きがい」



おじいちゃん・おばあちゃんに 明るい笑顔を届けられた日

「将来は1級ヘルパーを取得して介護福祉士になりたい」という生徒や、臨床心理士、薬剤師、看護師と、それぞれ就きたい職業が明確に決まっている男女4名が訪れた、介護老人保健施設「生きがい」。ここは入居者もいますが、通所やショートステイなど、機能回復やリハビリに励む人たちが大勢利用する施設でもあります。館内の責任者の方から「介護の仕事は、利用者さんが遠慮したり気おくれがあつて、やらせてもらいにくいんです。でも自分たちのおじいちゃん・おばあちゃんだと思ってやさしく接してくださいね」と言われ、笑顔をのぞかせる4人。積極的に話しかける、必要なことはメモを取る、という心得も教わりました。

この日は頭と体を使う、ふわふわクラゲゲームが行われました。これは卓球台にダブルスで向き合い、クラゲに見立てたビニール袋をうちわであおいで相手コートに落とすゲームです。生徒と利用者が

ペアになって対戦しましたが、いつの間にかゲームは白熱。時間がたつのも忘れて、ワーワー楽しみました。生徒たちは「おじいちゃんやおばあちゃんのイキイキした表情を見ることができて、みんなと打ち解けられたのがよかったです」「私たちと過ごしたことで、少しでも元気になってくれたのがうれしい」と、口ぐちに利用者との交流の喜びを語ります。元気を届けられたことに満足した、とても有意義な体験だったようです。



北白石中学校



Thanks
Mail

(財)北海道労働保健管理協会 様

このたびは大変貴重な体験をさせていただきましてありがとうございました。体験中、貴組合のみなさまは、温かく指導して下さいました。心よりお礼申し上げます。

体験させていただいたお仕事は、想像とは違いとても楽しいものばかりでした。そして、色々な所で細かい心配りが必要であるということも良くわかりました。

実際に体験し、貴組合の雰囲気に触れることができたことは、将来の進路選択に向けて大変勉強になりました。この度は、本当にありがとうございました。
2年 S・K

北雄ラッキー(株)ラッキー菊水元町店



スタッフの方に褒められた 手際の良い仕事ぶり

地元のお客さんに人気のある大型スーパー・ラッキー。ここにでっち奉公にやってきたのは、「ときどき親と一緒に来ることもある」という3人です。この日、男子生徒は主に、野菜などの生鮮食品を受け持ちます。そして、女子生徒の1人はグロッサリーといって、生活雑貨・日用品・お菓子・生もの以外の食品(レトルトや飲料、調味料など)を担当し、もう1人の女子は別館の衣料品コーナーを受け持ちました。

店内は朝から大変混雑していましたが、3人ともスタッフの方の指示に従って、てきぱきと働きます。必要なことはすぐにメモを取り、棚の商品が少なくなってきたと気づいたら、バックヤードへ取りに行き補充します。商品陳列も教えられたとおり、並べ方や見せ方を工夫していました。

「みんな覚えがよいし、仕事の手際もいいですね。それにハキハキして明るい。お世話抜きで本当に

優秀ですよ!」とスタッフの方に褒められて、とても嬉しそうでした。お客様の一人から本物の店員さんと間違えられて、質問される場面までありました。

スーパーはやらなければならない仕事が多々出てくるので気が抜けません。「でも、その分、充実感も大きいですね」と、疲れも見せず答えてくれた生徒たち。きっと、たくさん働いた満足感を味わっていたのでしょう。



花の紫紅堂



花束づくりに挑戦して、 その難しさを肌で実感

北郷13条通り沿いで、40年以上営業を続けている「花の紫紅堂」。近所のお母さんたちの、たまり場的存在でもあります。ここを奉公先に決めたのは、2名の女子生徒たち。朝から、花の水替えや手入れを手伝いました。簡単そうな水替えの仕事でも、花の鉢は水を含むと重たくなります。「思ったより力仕事でした」と、きれいなだけの業種ではないことがわかったようです。花屋という仕事は、人が思っている以上に大変な部分が多いのだとか。仕入れてきた花は、余分な葉をていねいにそぎ落とし、美しい状態が長く保てるように切り口を加熱処理する、“湯あげ”“焼きあげ”といったプロの技術があることも学びました。

この日は勉強を兼ねて、花束づくりに挑戦しました。季節感はもちろん、送る人の気持ちまで考えますし、センスも必要なので大変です。「お花には

顔があるから、ちゃんと向きを考えて作りましょう」「赤ちゃんを抱くようにやさしくね」と、お店の方に教えられ、大きさや種類の違う花を手の中で一つひとつ重ねていきます。でも、やはり初心者。なかなか思うようにいかず、「難しい」が何度も口に出ます。それでもなんとか形になって、ほっとひと息。他にもアレンジメントもさせてもらうなど、貴重な経験ができた1日となりました。



(財)北海道労働保健管理協会



健康診断の大切さと、 それがどのように行われているかを学習

「(財)北海道労働保健管理協会」は、企業で働く人やその家族の健康診断を施設内で行うほかに、全道各地の事業所や会場に健診バスで出向き、巡回健診を実施している『総合的労働衛生機関』です。

毎日平均300人が一般の健康診断や生活習慣病予防検診、特殊健診などの健診を受けに健診センターに来ます。その対応に医師、看護師、放射線技師、臨床検査技師、保健師、管理栄養士、事務職などの多くのスタッフが関わっています。

健診センターを訪れた8人の生徒は早速、白衣姿に変身。

各スタッフから、より精度の高い健診のために日々努力していることを学び、健康診断の大切さを知りました。

普段、関係者しか入れない放射線部のレントゲン操作室やレントゲン写真の現像を見たり、生化学検査室では血液を顕微鏡でのぞかせてもらい「すごい施設ですね〜」「わあ、スタッフが多くてビック

リ!」と生徒たちは一様に驚きの声を上げます。

ほかにもサンプル尿を試験紙で尿検査の体験や、身体計測、血圧、聴力検査も受けました。

「自分たちの親も毎年、こういう検査を受けているんですね。家に帰ったらいろいろ聞いてみます」「臨床検査や放射線技師の仕事に興味を持ちました」という生徒もいて健康の大切さと医療スタッフという職業にも関心が高まった、意義深い「でっち奉公」になりました。



日章中学校



Thanks
Mail

(株)ジェイコム札幌 様

10月9日の職業体験学習では大変お世話になりました。最初、ケーブル作成と聞いてとても難しそうという印象でした。実際やってみると、テレビ用のケーブルは簡単でしたがインターネット用のケーブルは、予想通り難しかったです。けれど、ケーブル作成などで間違えてしまったりこまっていたりすると笑顔でアドバイスをしてくれたり助けたりしていただけたことで、すぐに緊張がほぐれることができました。そして、難しい事がたくさんありましたが、おもしろい社員さんが多かったおかげで、楽しんで職業体験を行うことができました。私たちは現在、職業体験学習のまとめを行っています。今回勉強したことをこれからの学校生活の中で生かしていきたいです。本当にありがとうございました。

1年 S・A

(株)ジェイコム札幌



プロの技術のすごさを 間近に見ることのできた日

ケーブルテレビ放送の提供やインターネットの通信事業などで知られる、「ジェイコム札幌」。子どもたちにも知名度が高く、この日のでっち奉公には女子2人を含む総勢14人の生徒が訪れました。

この会社は約200名が在籍し、さまざまなセクションで働いています。それらのセクションの中で生徒たちの一番の興味はやはり、放送制作のことでしょう。スタッフの方から業務内容の説明を受けた後は、1階のスタジオで番組収録を体験することになりました。本物のテレビカメラに触れたり、カメラに向かってしゃべったりするのは、滅多にできることではありません。相当緊張した雰囲気の中での収録となりましたが、それでも何とか自分たちのことや学校のことが話せました。撮影してもらった映像は、技術スタッフの方が手際よく編集していきます。テレビで普段目にするカット割りや、字幕テロッ

プ、BGMといった演出効果が次々に加わると、実際の番組のような仕上がりになりました。「プロの人ってやっぱりすごい!」と、生徒たちは大喜びでした。

この日は他に、LANケーブルの制作体験やチラシの封入作業を手伝いました。「ひとつの番組が生まれるまでには、たくさんの人が関わっているんですね」「これからはテレビの見方も変わると思います」と、多くのことを感じたようでした。



札幌市白石温水プール



仕事量の多さに戸惑いながらも、 充実した時間を体験

市民が気軽に利用できる公共プール。そのひとつである「白石温水プール」に職業体験にやってきた、男子3人と女子1人の生徒。「小学生のころはよく遊びに来ていました」と言うものの、働く側に就くとなれば話は別です。受付、売店スタッフ、監視係の3か所をローテーションで担当したのですが、勝手に違っちゃってちょっと戸惑い気味。受付は利用者にきちんと挨拶できなければならないし、売店は商品の補充や並べ方のコツを学ぶ必要があります。そして、監視係は実に多くの仕事をこなさなくてはなりません。

たとえば、ケガをした人や具合の悪そうな人、ピアスや時計などケガにつながりやすいものを身につけた人、騒いで他人に迷惑をかける人などがいないか、隅々まで目を光らせます。また、ロッカー室やシャワー室・トイレ・採暖室のチェック、休憩タイムにはプール内にゴミなどが浮かんでいないかを確認しま

す。さらに、水温・塩素量・室温・湿度の定期チェックもスタッフの仕事と知って、驚きを隠せません。

「こんなにやる仕事が多いとは思いませんでした。毎日だから大変ですね」と言いながらも、プールの監視台に座るのは「なかなかいい気分」だった様子。少し疲れた表情でしたが、最後は「休みに友だちとまた来ようと思います」と明るい笑顔を見せ、充実した1日になったようでした。



アサヒビール(株)北海道工場



製造現場と案内係の 両面から学んだ企業姿勢

札幌市内で唯一の大規模ビール工場である「アサヒビール」。でっち奉公でも人気のある訪問先で、この日も合計12名の生徒が訪れました。スタッフの方から、アサヒビールは環境への配慮が進んでいる会社だと教えてもらった生徒たち。CO₂を極力出さないようにする工夫や、資源の再利用化に積極的に取り組んでいることに、みんな感心した様子でした。ちなみにアルミ缶は、再びアルミ缶や電気製品・自動車部品などに、スチール缶は鉄材になります。さらにペットボトルは制服にも生まれ変わるそうです。

午後からははいよいよ、男女別に職業体験のスタート。男子はビール製造の心臓部ともいえる工場内で現場作業のお手伝いをする予定でしたが、あいにく当日はフル稼働していなかったため内容を変更。それでも通常は立ち入り禁止のエリアを見学してもらい、製造現場を体感した様

子でした。

一方、女子は工場見学の人たちをもてなす案内係を体験。心構え、表情、立ち姿、お辞儀、笑顔、言葉遣いなど、接客マナーの基本を学びました。「一人でも多くのお客様に“アサヒビールのファン”になってもらいたいと考える企業姿勢がとても勉強になりました」。男子と女子で仕事内容は違いましたが、それぞれにアサヒビールの企業姿勢のようなものを感じ取ったようです。



白石中学校



Thanks
Mail

やきとり元太 様

先日はお忙しい中、私たちの職場体験のため大切なお時間をさいて、協力して頂き、ありがとうございました。私は、緊張から、うまくお客様に接することが出来ず、ご迷惑をおかけしてしまったと反省しています。そんな緊張から解放され、食べた昼食は格別でした。この職場体験でたくさんのことを学び、成長出来たと思います。

2年 K・S

やきとり元太



一つひとつの料理に込められた 手間と工夫と真心を知る

白石中学校のグラウンドの目の前にある「やきとり元太」。今回お世話になったのは野球部でバッテリーを組む2年生の男子生徒2人です。まずは開店前にランチの下ごしらえを行います。キャベツの千切りは細すぎず太すぎず、漬け物は見栄え良く斜め切りに。これが簡単そうでなかなか難しいのです。「家でも洗い物など台所の手伝いを時々している」という2人ですが、とりわけ苦戦したのが焼鳥の串打ち。既定の分量になるようにすばやく串を打っていく大将の職人技に、経験と工夫を積み重ねる大切さを実感したようです。

ランチタイムになって続々とお客様が来店。「いらっしゃいませ」「ありがとうございます」と野球で培った大きな声に「元気が良いね」とお誉めの言葉を頂戴する一方、食べやすい料理の置き方を工夫したり、催促される前にお茶のお代わりを用意するなどの気配りについても指導を受け、接客の奥深

さを味わった2人でした。

お店が空いたところで、いよいよ自分で打った串を焼いていきます。「炭火が熱い」「煙が目にしみる」と言いながら串を返していくと、香ばしい香りが立ちこめてきました。立ち通しで働いたあとに食べる焼鳥の美味しさは格別！自家製マヨネーズのレシピも伝授してもらい、添加物なしの美味しさにも目を見張りました。一つひとつの料理に込められた経験と工夫と真心を知った2人。これからは食べるたびに感謝の気持ちが湧いてきそうです。



横山食品(株)



おいしさと安全を追求する 食品開発の奥深さを学んだ1日

「横山食品」は昭和42年創業。業務用および家庭用パン粉や製麺用かんすいなどの製造・販売を行っています。今回訪れたのは2年生の女子生徒2人。衛生服や帽子を着け、まずはパン粉の製造工程を見学しました。パン粉として使っておしくし上がるように材料を配合したパン生地を焼き上げ、一晩寝かせて粉砕するとパン粉が出来上がります。2人もパン生地を作る工程を実際に体験。小麦粉や水を機械でこねたり、暑い発酵室で休ませたり、「食パンがこんなに手間と時間がかかって作られているとは」と驚きの声が上がりました。焼き上がったパンはもちろんおいしく試食させていただきました。

横山食品の開発室では、衣の食感や揚げ色、油の吸収率などさまざまなテストを繰り返し、より良いパン粉の開発に努めています。理科の実験のように精密な作業を見た2人は「何気なく食べているフ

ライにも高度な知識や技術が詰まっているんですね」「作業のたび手を消毒するなど、衛生管理もすごい」と、安全とおいしさを追求する食品開発の奥深さに感心しきりでした。

さらに2人は、自分で粉砕したパン粉を使ったエビフライ作りにも挑戦。エビをまっすぐ仕上げるコツやサクサク衣の秘密を教えていただき、揚げたてのエビフライに舌鼓を打ちながら「家でもやってみよう」と調理にも興味が湧いた様子でした。



北開工営(株)



設計が社会に果たす 役割の大きさを実感

道路やトンネル、上下水道などの社会インフラをはじめ、建築設備や情報通信ネットワークなどの計画を含めた建設コンサルティングを行っている「北開工営」。今回は2年生の男子1人、女子2人が訪れました。

まずは好きなデザインで各自名刺を作成し、社員のみなさんと名刺交換。ちょっぴり緊張しつつ、お一人おひとりが手がける業務についてお話を伺いました。「道路の崩落を防ぐ設計や空港の照明管理など、いろいろな仕事があるんですね。現場写真のデータ管理など、設計をサポートする仕事も面白そう」と語る女子生徒をはじめ、みんな興味津々です。

名刺交換のあとは図面設計に挑戦。CADという設計ソフトを使って線を引き、樹木や遊具のアイコンをレイアウトして、架空の公園を設計していきます。最初は勝手がわからず戸惑っていた3人ですが、慣れるにつれて「線の消し方は?」「コピーの仕

方は?」など、活発な質問が出始めました。さらにコストも計算し、ひとつの公園を作るために多額の費用がかかることを実感。建築士を夢みる男子生徒は「難しいけれど責任もやりがいも大きい仕事だと思いました」と建設の社会的意義を感じ取った様子です。父親が大工という女子生徒も「ひとつの建築物を作る上でたくさんの過程があることを知り、もっと父と話してみたいなりました」と、父親の職業への関心が深まったようでした。



南郷小学校



Thanks
Mail

誠寿司本店 様

先日、でっち奉公で色々教えていただきありがとうございました。今回の職業体験で一番楽しかったのはイカのしこみです。初体験でおもしろかったです。でも海老のからむきは力があるので大変でした。おもしろいことも、大変なことも色々あってお金をかせぐということは大変ということがわかりました。本当にありがとうございました。

5年 K・T

リサイクルと環境雑貨&カフェえこふりい



お客様の気持ちで考えるとサービスのあり方が見えてきた

リサイクル商品やエコグッズなどを販売する「リサイクルと環境雑貨&カフェ えこふりい」。カフェスペースもあり、本郷通りの気軽な交流スポットとしても親しまれています。今回は5年生の男子2人が訪れました。

まずは店内の清掃を行い、店先に出した商品ワゴン内の衣料を整理します。値段別に分け、1枚ずつたたんでワゴンに並べていきます。「洗濯物をたたむ手伝いをしたことがあるから大丈夫」と商品をたたんで積み重ねていると、店長から「前見頃を中にたたむと衿の形やボタンなどの特徴がわかりにくい、積み重ねると下の商品を手に取りにくいよね」と指摘が。「お客様が見やすいよう工夫しないといけないんだね」と2人とも反省です。

そうこうする間にもお客様がちらほら。初めは「いらっしやいませ」と言うのがちょっと恥ずかしかったけど、自分たちが並べた商品を手に取ってもらえるとやる気が出ます。初めて買ってくれたお客

様は商売の道50年という大ベテラン。「いただいたお金はすぐにレジに入れるのよ」というアドバイスとともに「頑張ってるね」と励まされ、うれしくて「ありがとうございました!」と大きな声が出ました。

「接客はお客様を思いやることが大切なんだなと思った」「一生懸命並べた商品を買ってもらえると、自然に感謝の気持ちが湧いてきた」と2人。「接客は心でするもの」というサービスの基本を肌で学ぶことができたようです。



誠寿司本店



粋な手さばきの職人技の陰にはコソコソ重ねた努力がありました

「誠寿司」は創業から半世紀を数える、地元で人気の老舗寿司店。今回は5年生の男子4人が訪れました。

まずはイカの皮むきとエビの殻むきを体験。イカの骨を抜き取るのが意外に難しいのですが、時間がかかると手の体温で鮮度が下がってしまいます。板前さんの手際の良さに目を見張りつつ、なんとか仕上げる事ができました。

新鮮な寿司が良心的な価格で楽しめるランチタイムの店内は大賑わい。空いたテーブルはすぐに片付けないと次のお客様をご案内できません。最初は指示を待っていた4人ですが、次第に自分たちから進んで片付けに向かうようになってきました。「僕たちは食器を厨房に運ぶ」「じゃあ僕たちはテーブルを拭こう」と自然に役割分担が生まれ、作業スピードもアップ。小さな工夫で作業効率が上がり、お客様にも気持ちよく食事を楽しんでもらえることを学んだようです。

洗い場を手伝ったあとは、板前さんに呼ばれてカウンターの中へ。実際にお寿司を握らせてもらえると聞き、一同大興奮です!左手にネタを持ち、右手で取ったシャリを乗せて形を整えて……あれ? シャリが大き過ぎたり崩れたり、カチカチに握ってしまったり、なかなかうまくいきません。「毎日修業を積んできたから毎日変わらない味が作れるんだよ」という板前さんの言葉に4人とも「継続は力なり」を実感しつつ、働いたあとのお寿司のおいしさをかみしめていました。



飛翔保育園



可愛い笑顔に囲まれて小さな命を見守る喜びを実感

平成24年に開園した「飛翔保育園」。まだ新しさが残る園内には多彩な玩具や絵本が豊富に用意され、自由な遊びを通して子どもたちが成長できる環境が整えられています。今回訪れたのは5年生の女子児童6人。3〜5歳の混合クラスで一日保育士にチャレンジしました。

元気いっぱい動き回る子どもたちのパワーに6人は少し押され気味。それでも子どもたちに手を引っ張られて遊びの輪に入ったり、ひとりで絵を描いている子に自分から声をかけたり、すぐに子どもたちと打ち解けました。子どもを膝に乗せて絵本の読み聞かせをしていた児童は「セリフに感情を込めたり、話し方を工夫すると興味を持ってくれるのがうれしい」とニコリ。「一人っ子で小さな子と遊んだことがあまりないから不安」と話していた児童も、一緒にカードゲームに熱中するうちにすっかり仲良くなり「弟や妹ができた

みたい」と笑顔で話してくれました。

給食のあと子どもたちのお昼寝中に、チラシを折って卓上ゴミ箱を作る仕事をお手伝い。その間にも保育士の方々は見回りをしたり、園児をトイレに連れて行ったりしています。「大勢の子どもが安全に過ごせるための気配りがすごいと思いました」「保育士が夢だけど、仕事がたくさんあって大変そう。でも可愛い子どもの成長を見られるのはやっぱり楽しい」など、小さな命を見守る大切さを実感したようです。



柏丘中学校



Thanks
Mail

医療法人東札幌病院 様

先日職場体験でおうかがいした際は、大変お世話になりました。はじめは、看護師という仕事は大変な仕事とは思っていませんでした。しかし、午前中だけで数十種類の仕事をさせていただき、とても大変で驚きました。

また、患者さんと接する時には笑顔が欠かせないということも学びました。職業体験を通して、仕事の難しさ、大変さ、そして、やりがいを実感することができ、とても良い勉強になりました。

今回学んだことが将来に役だったら良いと思います。この度は、本当にありがとうございました。

2年 M・M

医療法人東札幌病院



憧れの医療の現場を初体験 命を守る責任とやりがいを実感

がん緩和ケアを目的として昭和58年に創設された「東札幌病院」。健康増進から予防・診断・治療・リハビリテーション・緩和ケアまで一貫した総合医療体制で地域の信頼を集めています。今回訪れた2年生の男子生徒1人・女子生徒3人はそれぞれ医師や看護師、理学療法士などを希望しており、医療の現場を体験できる好機となりました。

午前中は病室の環境整備。患者さんが気持ちよく治療に専念できるよう、ベッド周りの拭き掃除や整頓などを行いました。さらに看護師の方に付き添っていただき、検査介助や処置見学、昼食の配膳なども体験。食事の介助をした患者さんから感謝と励ましの言葉をいただき、逆に元気づけられる場面もありました。

午後は外科のリハビリ見学やCT検査の付き添いのほか、感染予防の手指洗浄に挑戦。専用ローションを手に塗ってから手を洗い、機械に手を入れて特殊ライトをあてると、ローションが残っている

部分が白く光って洗い残しがわかります。石鹸で念入りに手を洗って機械に手を入れると……爪の間や指の股が真っ白！「手は見えない雑菌だらけと知って驚きました」「医療の仕事を目指すからには、きちんと衛生管理しないと」と、患者さんを感染症から守る大切さを噛みしめた生徒たち。「立ち通しで疲れた。働くことの大変さを知りました」「患者さんの笑顔を見てやっぱり医師になりたいと思いました」など、命を守る責任とやりがいについて考えるきっかけとなったようです。



札幌市白石区体育館



スポーツを安全に楽しめるのは たくさんの支えがあってこそ

子どもから高齢者までさまざまな人々がスポーツや健康づくりを楽しんでいる「白石区体育館」。今回に訪れた男子生徒5人も、野球やソフトテニス、陸上、サッカーなどの部活動に参加しています。館内を見学したあと2班に分かれ、事務と巡回を交互に体験しました。

事務班は最初に受付業務を体験。全員の部活動で挨拶を実践しているため、職員の方から「元気があっていいね」とお褒めの言葉をいただきました。次に利用者数の集計業務を教えていただきましたが、慣れないパソコン入力で数字を打ち間違えたり時間がかかり過ぎたり、みんな戸惑い気味。「仕事を正確かつ迅速にこなすためには集中力が大切」と実感しました。

巡回班の仕事は館内の安全チェックです。設備に不具合はないか、体調の悪い利用者はいないかなどをチェックするほか、床が濡れていると滑ってケガをしやすいためすぐに拭き取ります。他の

業務に支障がないよう、ポイントを押さえてスピーディーかつ的確に行わなければなりません。「利用する方が安全にスポーツを楽しめる環境を維持するのが巡回業務。地味ですが、多くの人の健康や生きがいを支える大切な仕事です」というお話を聞き「部活動や学校生活も、先生や家族など多くの人に支えられているんだ」「スポーツ関連の仕事に携わるためには、すみずみまで目配りする注意力や安全管理能力も必要なんだね」と、自分たちの生活やスポーツに新たな気づきを見いだしたようです。



札幌市白石消防署



人命を守る仕事の尊さと 一人ひとりの防火の大切さを再認識

「白石消防署」は札幌市民防災センターに隣接しており、市民の見学を広く受け入れています。今回訪れたのは男子生徒3人。署内を見学し、実際に消防服を着用しました。火災現場に踏み入る消防隊員が着る防火衣の耐火性は800℃。それだけに分厚く重量もあり、長靴やヘルメット、酸素ボンベを合わせると20キロにもなるそうです。「この装備で火の中に飛び込むなんてすごい」「体も心も強くなければ務まらない仕事」と一同びっくりしていました。

続いて特殊車両の見学です。災害現場で指示を出す指揮車、水難救助用ボートを備えた救助車、25メートルのはしごを備えた屈折車などの説明を受けたのち、水槽車での消火活動を体験しました。ホースは1本8キロ（通水なし）もある上、放水量が多いほど圧力がかかって後ろへ引っ張られてしまいます。隊員の方にサポートしていただき、的に向かって放水するものの、手元がブレてなかなか的に当たらず

せん。「人命救助は一分一秒を争うので、現場で手間取らないよう日頃からトレーニングを重ねています」とお話を伺っていたその時、署内でベルが鳴って救急車両が出動。隊員が乗り込んで発車するまで1分もかかりませんでした。緊迫した場面を目の当たりにした3人は「命を救う仕事は大変だけどやりがいがある」「本来は消防隊が忙しくない町が理想的。一人ひとりが火災などを起こさない努力をしなければ」と、防火意識を新たにしていました。





東白石中学校



Thanks
Mail

北海道日産自動車(株) 白石店 様

この度の職場体験学習では皆様にはあたたかく迎えていただき、本当にありがとうございました。その上、普段はなかなかできない貴重な体験をさせていただきとても勉強になりました。特に洗車の体験は心に残りました。そして、接客や洗車などのお大変さや楽しさを学ぶことができました。本当に良い思い出になりました。

2年 O・I

(独)国際協力機構北海道国際センター(JICA札幌)



途上国支援と震災支援 支えあう絆を知り、世界に一步近づいた

JICA(国際協力機構)は日本の政府開発援助(ODA)を通して開発途上国への国際協力を行っており、JICA北海道にも世界の途上国の人々が技術研修員として通っています。職業体験に訪れた男子3人・女子5人の生徒も日頃から外国人の姿を見かけていたものの「技術を学ぶために日本に来ていることを初めて知りました」「途上国の発展のために日本の技術が役に立っているのはうれしい」と興味深いです。

この日は各自が世界の一員としての意識を持つため、お互い「キャシー」「マイケル」などのニックネームで呼び合うのがルール。最初は照れていた生徒たちも次第に慣れてきて、和やかな雰囲気の中でプログラムが始まりました。午前中は施設見学やJICAの説明のほか、「世界が100人の村だったら」と仮定して多様性や格差について考えるワークショップを体験。「海外で働いてみたい」と思っていたけど、こんな仕事もあるんだと視野

が広がった気がします」「日本では当たり前の生活がとても恵まれていることを実感しました」など、新しい視点を得たようです。

午後は、東日本大震災の被災地に寄せられた世界の支援状況を伝える展示物を製作しました。先進各国の救助チームだけでなく、日本より貧しい途上国も含めて世界163カ国から支援が集まった事実一同びつくり。展示物を通して見えない絆への感謝を表現したことで、世界に一步近づいたのではないのでしょうか。



北海道日産自動車(株)白石店



接客マナーも丁寧な整備も すべてはおお客様の満足のため

国道12号線に面し、広いショールームと整備工場を備えた「北海道日産自動車(株)白石店」。冬を目前に控えてタイヤ交換に忙しい中、男子3人・女子3人が職業体験でお世話になりました。

当日は男女に分かれ、まずは女子がショールームでお客をお迎えしてお飲物の用意をしました。「わかりました」ではなく「かしこまりました」などの言葉遣い、お辞儀の角度や手の位置など細かく指導されて戸惑う3人。しかしショールームに並ぶ車を見て「高価な商品を扱うからこそ、お客様への誠意を言葉遣いや動作で表現することが大切なんですね」「カップの向きやスプーンの位置も気配りの現れと知って驚きました」と、接客マナーの意義を実感したようです。

一方、全員車好きという男子は整備の仕事に興味津々。タイヤ交換をお手伝いさせていただき、「冬道を安心して走行してもらえるよう、正確な仕

事と安全確認が大切」という整備士の方の言葉に頷いていました。次は洗車。柔らかい布でボディの水滴を拭き取るのですが、ドアの縁やラジエーターの隙間などをつい見落としがち。布を絞ると冷たい水に指がかじかみます。「お客様の車にキズを付けたり拭き残しがないよう、細かい気配りが必要だと痛感しました」「冬は大変な仕事だけど、車が好きだから乗り越えられるのかな」と、好きなことを仕事にする楽しさと厳しさの両面を味わう体験となりました。



北陸銀行白石支店



正確・迅速・丁寧な仕事ぶりが 預金者の安心につながるんですね

「北陸銀行白石支店」は地下鉄出口やショッピング施設に隣接していて利用しやすく、地域のみなさまに親しまれています。今回は2年生の男女各3人・計6人が訪れ、お金の扱い方や接客などを学びました。

普段は銀行に足を運ぶことの少ない生徒たち。お客様と直接やりとりする窓口業務、窓口から回された書類などの処理や電話受付、オペレーションなどを行う後方業務など、どの部署もつねに忙しく動き続けている様子に少々圧倒され気味です。「午後3時に閉店してからはもっと忙しくなりますよ。残高に1円でも誤差があれば揃うまで何度もやり直します」という説明を聞き、お金を扱う責任の重さに一同の顔が引き締まりました。

そのあと千円札1,000枚の束にさわらせてもらってお金の重みを肌で味わい、お金の数え方も教えていただきました。「偽札やカラーコピーが混じっていないか同時にチェックしています」と言いながらすばやくお札を数える行員の方の手さばきに目を見

張る6人。最初はぎこちなかった手つきも徐々にめらかになり、お褒めの言葉をいただきました。

その後ロビーでのお客様へのご挨拶を体験してプログラムは終了。「安心してお金を預けられるのは、行員の皆さんの正確・迅速・丁寧な仕事あってこそなんですね」「札束の重みを知り、大きなお金を動かす銀行の仕事に興味を持ちました」など、預ける側と働く側の両面から、銀行を身近に感じる事ができたようです。





幌東中学校



Thanks
Mail

(株)アレフ・びっくりドンキー白石中央店 様

先日は私たちのために貴重なお時間をさいて楽しくご指導いただき、本当にありがとうございました。とても良い経験をする事が出来ました。今回の職場体験を通して、私は仕事というのは一人で頑張るのではなく、仲間と協力することが必要で連携プレーがとても大切なものだ、ということ学びました。また、「食」という字は「人」を「良」くすると書くのでびっくりドンキーでは「人に良い」お食事を提供する、というお言葉は大変印象に残っています。

これからは、びっくりドンキーで学んだ仕事の大変さ、楽しさ、やりがい忘れずに充実した日々を過ごしていきたいです。 2年 A・M

菊水やよい児童会館



遊びが子どもの成長を助け、保護者を支えていることを知る

札幌市の児童会館は高校生までの子どもたちが自由に利用できます。「菊水やよい児童会館」では就学前の子どもと保護者が一緒に遊べる「子育てサロン」を実施しており、今回は2年生の男子3人・女子2人が保育の仕事体験しました。

サロンがオープンする10時半から保護者と子どもたちが続々到着。「妹がいるから慣れている」とすぐに子どもたちとおままごとを始める女子生徒や「おもちゃを作る仕事がしたいから、初めて見るおもちゃがあって面白い」と子どもの気持ちで楽しむ男子生徒に対して、「小さい子と接するのは初めて」という男子生徒は少々戸惑い気味。しかし「子どもは話しかけられて言葉を覚えるもの」と職員の方からアドバイスされ「会話にならなくても笑顔で声をかけることが大切なんです」と、次第に遊びの輪に溶け込んでいきました。児童福祉に興味があるという男子生徒は、ボールを転がす遊びですっ

かり子どもたちの人気者に。その間に保護者同士が交流を楽しんでいることを知り「子どもと遊ぶことで保護者の皆さんのお役にも立てるんですね」と、保育のもうひとつの意義にも気づいたようです。

午後からはイベントの装飾作りや小学生との交流も体験。保育士志望の女子生徒は「想像以上に業務が多くて大変な仕事。でも子どもたちの笑顔を見てやっぱり保育士になりたいと思いました」と、今回の体験をきっかけに夢への思いを新たにしていました。



高橋動物病院



命を守るためにメスを入れる 動物への思いやりと責任

開業40年の歴史があり、充実した設備を備えた「高橋動物病院」。犬・猫や小動物、鳥など幅広い動物の診療に対応し、多くの飼い主の信頼を集めています。今回訪れたのは2年生の女子4人。いずれも犬や猫と暮らす動物好きな生徒です。

午前中は施設や診察風景の見学、血液検査の手伝いのほか、ラブラドルレトリバーのシャンプーを行いました。4人とも大型犬を扱うのは初めてでしたが、人慣れた犬のおかげで作業はスムーズに進行。トリマーに興味があるという生徒は「今日のはうまくいったけど臆病な犬もいるはず。いろいろな動物との接し方を覚えたい」とさらに興味が湧いた様子でした。

午後からは2人1組で模擬手術に挑戦です。感染症を防ぐため、滅菌済みの手術着やマスクの扱いは慎重に行わなければなりません。今回の手術対象はなんと鶏肉。肉に鋭利なメスを入れ、針と糸で切開部分を縫い合わせ、鉗子を巧みに使って

糸を縛って完了です。鶏肉とはいえリアルな感触に怖がって作業が進まない2人でしたが「手術が長引いたり傷口がきちんと切開・縫合されていないと動物が苦しむ」と聞き、考え直したようです。獣医に憧れているという生徒は、お裁縫を思い出しながら縫合を終えると「手先の器用さも獣医の資質」とお褒めの言葉をいただき、目を輝かせていました。動物の命を守る厳しさに触れた経験は、ペットへの思いやりと責任を再認識するきっかけになったのではないのでしょうか。



(株)アレフ・びっくりドンキー白石中央店



おいしく食べて地球を守る 外食産業の见えない努力に驚き

平成23年の春に国道12号線沿いにオープンした「びっくりドンキー白石中央店」。人気のハンバーグや店舗限定メニューを楽しみに来店される方で毎日賑わっています。今回お世話になったのは2年生の男子2人と女子3人。お店全体と運営元である(株)アレフについて説明を受け、さっそくホールでお客様への水出しや、食事が済んだテーブルを片付ける仕事に挑戦です。初めは恥ずかしがっていましたが、お店が混み始めるとそうも言っていられません。「お客様をスムーズに案内できるよう、こまめに片付けなくちゃ」と、自ら進んで動く姿も見え始め、初めて着る制服もちよびり板に付いてきたようです。

午後からは(株)アレフの企業活動に関する学習です。ナタネを栽培して食用油を自給し、調理済みの油やお客様から回収した廃食用油をバイオディーゼル燃料にリサイクルし、店内の生ごみも廃棄せず肥料にして野菜を育てるという独自の資源循環システムに一同びっくり。食の安全と環境保

全への徹底したこだわりを知り、「何気なく食べていたハンバーグが地球の未来とつながっているなんてすごい」「食を大切にしている会社の姿勢がきめ細かな接客サービスに現れるんですね」と感心しきり。店舗屋外の生ごみ粉砕乾燥処理機に生ごみを自分たちの手で投入し、「レストランの見える努力を知ると、もう食べ残しはできないね」「次に来るときは家の廃食用油を持ってこよう」とうなずき合っていました。環境を守るために、自分たちができる小さな一歩を学び取ったようです。



「白石でっち奉公」 事業受入先一覧

アサヒビール株式会社 北海道工場
あじさい館東札幌
東橋いちい保育園
池田食品株式会社
イタリアントマトケーキショップ イーアス店
一般財団法人 札幌市職員福利厚生会
医療法人菊郷会 札幌センチュリー病院
医療法人 白石中央病院
医療法人信佑会 吉田記念病院
医療法人徳洲会 札幌徳洲会病院
医療法人 東札幌病院
大岡産業株式会社 札幌ゴルフセンター
小見翠晃園
介護付有料老人ホーム みのり米里
介護老人保健施設 生きがい
加賀屋
ガスト 札幌本郷通店
株式会社アイビック グラスキン白石東支店
株式会社アレフ・びっくりドンキー 白石中央店
株式会社井関楽器
株式会社エルドール 平岡店
株式会社大室洗染所 白石工場
株式会社オストケアサービス グループホームいきいき
株式会社札幌タック自動車
株式会社ジェイコム札幌
株式会社白石ゴム製作所
株式会社清美
株式会社東光ストア 白石ターミナル店
株式会社東光ストア 南郷18丁目店
株式会社とんでん 南郷通店
株式会社日浦
株式会社ホクトスポーツ
株式会社ホンダカーズ札幌中央 南郷通店
株式会社ヤマダ電機 テックランド札幌白石店
株式会社ヤマハミュージック北海道 札幌店
株式会社ラルズ スーパーアークス菊水店
菊水すずらん保育園
菊水元町第二保育園
菊水元町保育園
北郷すずらん保育園
北郷ピノキオ保育園
北日本石油株式会社 ローズアベニュー白石
北の星東札幌保育園
救世軍菊水上町保育園
勤医協デイサービスセンター 花りん荘
勤医協デイサービスセンター 花さか荘
勤医協老人保健施設 柏ヶ丘
くすみ書房 大谷地店
クスリのツルハ 白石店
クリーニング白樺
グループホームあさひの家
グループホームいきがい2
グループホームまいホーム川北
グンゼ株式会社

公益財団法人札幌市公園緑化協会 川下公園
財団法人北海道労働保健管理協会
札幌インター自動車学校
札幌市青葉保育園
札幌市厚別図書館
札幌市川北児童会館
札幌市菊水元町児童会館
札幌市菊水元町地区センター図書室
札幌市菊水やよい児童会館
札幌市北白石地区センター図書室
札幌市職員共済組合健康管理センター
札幌市白石温水プール
札幌市白石区体育館
札幌市白石区保育子育て支援センター(ちあふるしろいし)
札幌市白石区民センター運営委員会
札幌市白石区役所
札幌市白石消防署
札幌市白石東地区センター
札幌市白石東まちづくりセンター
札幌市中央図書館
札幌市東札幌児童会館
札幌市東札幌図書館
札幌市東札幌保育園
札幌市東白石保育園
札幌市東白石まちづくりセンター
札幌市立大谷地小学校・大谷地小ミニ児童会館
札幌市立きくすいもとまち幼稚園
札幌市立東川下小学校
札幌市立東札幌小学校
札幌市立東白石小学校
サンクス 南郷店
サンクス 東札幌店
サンピアザ水族館
システムサービス株式会社
社会医療法人北楡会 札幌北楡病院
社会福祉法人愛和福祉会 南郷保育園
社会福祉法人深仁会
介護老人保健施設コミュニティホーム白石
社会福祉法人札幌光明園 まこと保育所
社会福祉法人扶桑苑 柏葉保育園
社会福祉法人北都福祉会 北都保育園
白石うさこ保育園
白石興正保育園
しろいし幼稚園
スイートデコレーション なんごう店
生活協同組合コープさっぽろ 川下店
生活協同組合コープさっぽろ ルーシー店
清宮純税理士事務所
セブンイレブン 札幌白石中央1条店
セブンイレブン 東札幌5条4丁目店
総合商研株式会社
そばや天寿庵
高橋動物病院
ダンロップタイヤ北海道株式会社

TSUTAYA南郷13丁目店
デイサービスセンターあずまっしゅ
デイサービスセンターみのり東札幌
手作りピッツァ・お惣菜 ルーティーン
特定非営利活動法人 Re〜らぶ
特別養護老人ホーム 平成苑デイサービスセンター
特別養護老人ホーム ルミエール
独立行政法人国際協力機構北海道国際センター(JICA札幌)
冬冬
永田文化服装学院
なごやか亭 栄通20丁目店
南郷の湯
ネットヨタ札幌株式会社 白石店
ネットヨタ札幌株式会社 プラザあつべつ
ハミューレ北郷
飛翔保育園
ピッコロ子ども倶楽部 東札幌園
楓漣
福八
プリティドッグ
ホームマック 菊水元町店
北門信用金庫 白石支店
北雄ラッキー 菊水元町店
北陸銀行 白石店
北開工営株式会社
北海道コカ・コーラボトリング株式会社
北海道札幌方面白石警察署
北海道日産自動車株式会社 白石店
ホテルアセントイン札幌
本郷幼稚園
Honda DREAM札幌
誠寿司 本店
マコト動物病院
マックスバリュ 東札幌店
みずほ美容室
MEN'S CUT「さらり」
やきとり元太
焼肉バイキング ウェスタン北郷店
数北蕎麦 守田屋
友愛北白石保育園
有限会社鐘屋 フローリスト彩花
有限会社札幌映像社
有限会社花の紫紅堂
有限会社丸高ドライクリーニング
郵便事業株式会社 札幌白石支店
横山食品株式会社
読売新聞北海道支社
ライラック
リサイクルと環境雑貨&カフェ えこふりい
ロイトン札幌
ロイヤルホスト 南郷店
ローソン 札幌白石中央店

他14事業所

平成25年度 児童・生徒受入先合計 — 173

「白石でっち奉公」を実施するにあたり、上記企業・施設・団体等のみなさまに受け入れのご協力をいただきました。

心よりお礼申し上げます。

発行：札幌市白石区 市民部 地域振興課



さっぽろ市
01-001-13-1890
25-1-111